

令和3年

第1回市議会定例会 議案第23号

令和2(2020)年度函館市水道事業会計補正予算(第2号)

第1条 令和2(2020)年度函館市水道事業会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和2(2020)年度函館市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条中「131,229栓」を「130,498栓」に、「32,047,000立方メートル」を「31,682,000立方メートル」に、「87,800立方メートル」を「86,800立方メートル」に、「3,802立方メートル」を「3,211立方メートル」に改める。

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 水道事業収益	5,012,414千円	△159,567千円	4,852,847千円
第1項 水道事業収益	4,627,272千円	△146,622千円	4,480,650千円
第2項 温泉事業収益	97,556千円	△12,945千円	84,611千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	4,554,758千円	△41,165千円	4,513,593千円
第1項 水道事業費用	4,157,903千円	△26,782千円	4,131,121千円
第2項 温泉事業費用	74,750千円	42千円	74,792千円
第4項 営業外費用	283,062千円	△14,425千円	268,637千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「1,783,910千円」を「1,779,536千円」に、「220,183千円」を「220,146千円」に、「274,031千円」を「269,694千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	2,195,360千円	△48千円	2,195,312千円
第2項 他会計負担金	45,674千円	△48千円	45,626千円
	支	出	
第1款 資本的支出	3,979,270千円	△4,422千円	3,974,848千円
第1項 建設改良費	2,864,134千円	△4,422千円	2,859,712千円

第5条 予算第5条中「448,197千円」を「349,251千円」に, 「1,776,630千円」を「1,731,180千円」に, 「734,258千円」を「649,006千円」に改める。

第6条 予算第9条中「1,049,971千円」を「1,018,809千円」に改める。

令和3年2月25日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

令和2年度函館市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 水道事業収益			5,012,414 ^{千円}	△ 159,567 ^{千円}	4,852,847 ^{千円}	
	1 水道事業収益		4,627,272	△ 146,622	4,480,650	
		1 給水収益	4,320,826	△ 147,434	4,173,392	水道料金「4,162,746千円」を「4,015,312千円」に改める。
		2 他会計負担金	289,084	812	289,896	一般会計負担金「35,993千円」を「36,805千円」に改める。
	2 温泉事業収益		97,556	△ 12,945	84,611	
		1 温泉供給収益	76,977	△ 8,007	68,970	温泉供給料金「76,977千円」を「68,970千円」に改める。
		2 他会計負担金	20,533	△ 4,938	15,595	一般会計負担金「20,533千円」を「15,595千円」に改める。

支出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 水道事業費用			4,554,758 ^{千円}	△ 41,165 ^{千円}	4,513,593 ^{千円}	
	1 水道事業費用		4,157,903	△ 26,782	4,131,121	
		1 原水費	71,959	△ 245	71,714	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		2 浄水費	575,949	△ 7,535	568,414	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		3 配水費	309,670	△ 3,242	306,428	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		4 給水費	405,212	7,682	412,894	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		5 業務費	604,242	3,233	607,475	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		6 総係費	540,553	△ 24,104	516,449	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費, 法定福利費引当金繰入額および退職給付費を補正

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
		7 簡 易 水 道 費	193,851 ^{千円}	△ 2,571 ^{千円}	191,280 ^{千円}	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
	2 温 泉 事 業 用 営 業 費 用		74,750	42	74,792	
		1 温 泉 供 給 費	41,594	43	41,637	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		2 総 係 費	646	△ 1	645	退職給付費を補正
	4 営 業 外 費 用		283,062	△ 14,425	268,637	
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	50,559	△ 14,465	36,094	納付税額を補正
		3 雑 支 出	1,988	40	2,028	その他雑支出を補正

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 収 入			2,195,360 ^{千円}	△ 48 ^{千円}	2,195,312 ^{千円}	
	2 他 会 計 負 担 金		45,674	△ 48	45,626	
		1 他 会 計 負 担 金	45,674	△ 48	45,626	一般会計負担金「45,674千円」を「45,626千円」に改める。

支 出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 支 出			3,979,270 ^{千円}	△ 4,422 ^{千円}	3,974,848 ^{千円}	
	1 建 設 改 良 費		2,864,134	△ 4,422	2,859,712	
		1 水 道 事 業 1 建 設 改 良 費	2,618,840	△ 4,422	2,614,418	赤川高区浄水場等更新整備事業費「1,520,891千円」を「1,520,322千円」に、原水及び浄水施設事業費「47,219千円」を「47,176千円」に、配水施設事業費「975,605千円」を「972,035千円」に、簡易水道施設事業費「54,355千円」を「54,163千円」に、消火栓事業費「20,770千円」を「20,722千円」に改める。

令和2年度函館市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	119,108
減価償却費	1,480,305
固定資産除却費	31,511
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 130
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	29,502
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,314
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 390
長期前受金戻入額	△ 221,515
受取利息及び配当金	△ 100
支払利息	230,515
小計	1,666,492
利息及び配当金の受取額	100
利息の支払額	△ 230,515
未払消費税等の増減額	144,709

業務活動によるキャッシュ・フロー 1,580,786

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,859,712
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	45,626
その他収入	167,586

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 2,646,500

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,982,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,115,136

財務活動によるキャッシュ・フロー 866,964

資金増加額 (又は減少額) △ 198,750

資金期首残高 3,533,329

資金期末残高 3,334,579

給 与 費 補 正 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	1	(12) 119	684	500,404	353,328	854,416	164,393	1,018,809
補 正 前	1	(11) 119	684	497,037	387,179	884,900	165,071	1,049,971
比 較		(1)		3,367	△ 33,851	△ 30,484	△ 678	△ 31,162

※ () 内は再任用短時間勤務職員およびパートタイム会計年度任用職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	管 理 職	扶 養	住 居	通 勤	寒 冷 地	時 間 外	期 末	勤 勉	児 童	小 計	退 職 手 当	合 計
		手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)							
	補 正 後	8,976	16,932	6,375	9,651	10,754	22,042	115,551	76,983	6,195	273,459	79,869	353,328
	補 正 前	8,976	17,557	6,684	10,231	10,694	29,003	118,013	77,798	5,285	284,241	102,938	387,179
	比 較		△ 625	△ 309	△ 580	60	△ 6,961	△ 2,462	△ 815	910	△ 10,782	△ 23,069	△ 33,851

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	1	() 117	684	475,638	346,357	822,679	159,148	981,827
補 正 前	1	() 117	684	475,088	380,670	856,442	160,429	1,016,871
比 較		()		550	△ 34,313	△ 33,763	△ 1,281	△ 35,044

※ () 内は再任用短時間勤務職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	管 理 職	扶 養	住 居	通 勤	寒 冷 地	時 間 外	期 末	勤 勉	児 童	小 計	退 職 手 当	合 計
		手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)							
	補 正 後	8,976	16,932	6,375	8,529	10,754	21,971	109,847	76,983	6,195	266,562	79,795	346,357
	補 正 前	8,976	17,557	6,684	9,032	10,694	28,884	112,914	77,798	5,285	277,824	102,846	380,670
	比 較		△ 625	△ 309	△ 503	60	△ 6,913	△ 3,067	△ 815	910	△ 11,262	△ 23,051	△ 34,313

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後		(12) 2		24,766	6,971	31,737	5,245	36,982
補 正 前		(11) 2		21,949	6,509	28,458	4,642	33,100
比 較		(1)		2,817	462	3,279	603	3,882

※ () 内はパートタイム会計年度任用職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	通 勤	時 間 外	期 末	小 計	退 職 手 当	合 計
		手 当 (千円)	勤 務 手 当 (千円)	手 当 (千円)			
	補 正 後	1,122	71	5,704	6,897	74	6,971
	補 正 前	1,199	119	5,099	6,417	92	6,509
	比 較	△ 77	△ 48	605	480	△ 18	462

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	3,367	その他の増減分	3,367	職員の変動及びその他の増	
手 当 等	△ 33,703	給与改定に伴う増減分	△ 2,736		期末手当の0.05月引き下げ分
		退職手当の増減分	△ 22,979	職員の変動及びその他の減	
		その他の増減分	△ 7,988	職員の変動及びその他の減	

3 給料及び手当等の状況

(3) 級別職員数

区 分	事 務 ・ 技 術			そ の 他		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和3年1月1日 現在	8 級	1	0.9	3 級		
	7 級	2	1.7	2 級	1	100.0
	6 級	8	6.9	1 級		
	5 級					
	4 級	32	27.6			
	3 級	19	16.4			
	2 級	42	36.2			
	1 級	10	8.6			
	再任用	()	()	再任用	()	()
	計	116	100	計	1	100

※ () 内は再任用短時間勤務職員 (外数)

(既定の期末手当・勤勉手当の説明を、次のとおり改める。)

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階, 職務の級等による 加算措置	備 考
	6 月(月分)	12 月(月分)			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	無	
	2.25	2.2	4.45	有	
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	無	
	2.225	2.275	4.5	有	
一般会計の制度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	無	
	2.25	2.2	4.45	有	

※ () 内は再任用職員の支給率

継 続 費 に 関 す る 調 書

款	項	事業名	全 体 計 画									前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 額 (見 込)	当 該 年 度			当 該 年 度 末 ま			翌 年 度 以 降			継 続 費 の 総		備 考			
			年 割 額			左 の 財 源 内 訳								支 払 義 務 発 生 予 定 額			支 払 義 務 発 生 予 定 額			支 払 義 務 発 生 予 定 額			額 に 対 す る					
			年 度			企 業 債			自 己 資 金					補 正 前			補 正 後			補 正 前			補 正 後			進 捗 率		
			補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額			補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額		補正後 の 額	補正前	補正後
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%			
			元	201,537		201,537	152,400		152,400	49,137		49,137		201,537				201,537		201,537				19.9	19.9			
1	資本的支出	1 建設改良費		812,843	△ 569	812,274	667,500		667,500	145,343	△ 569	144,774			812,843	△ 569	812,274	812,843	△ 569	812,274				80.1	80.1			
		赤川高区浄水場 ろ過施設 整備事業		2																								
			計	1,014,380	△ 569	1,013,811	819,900		819,900	194,480	△ 569	193,911		201,537	812,843	△ 569	812,274	1,014,380	△ 569	1,013,811				100	100			

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額			前年度末までの支払義務発生（見込）額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額			左 の 財 源 内 訳			
	補 正 前 額 の 千円	補 正 額 千円	補 正 後 額 の 千円	期 間	金 額 千円	期 間	金 額			自 己 資 金		
							補 正 前 額 の 千円	補 正 額 千円	補 正 後 額 の 千円	補 正 前 額 の 千円	補 正 額 千円	補 正 後 額 の 千円
旭岡浄水場等水道施設 管理業務委託料 〔旭岡浄水場、旭岡高区配水池〕	448,197	△ 98,946	349,251			令和3年度 から 令和7年度 まで	448,197	△ 98,946	349,251	448,197	△ 98,946	349,251
料金等徴収業務委託料	1,776,630	△ 45,450	1,731,180			令和3年度 から 令和7年 まで	1,776,630	△ 45,450	1,731,180	1,776,630	△ 45,450	1,731,180
料金等オンラインシステム 導入および運用業務委託料	734,258	△ 85,252	649,006			令和4年度 から 令和11年度 まで	734,258	△ 85,252	649,006	734,258	△ 85,252	649,006

令和2年度函館市水道事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（令和3年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

	千円		
(1) 水道事業有形固定資産	65,144,849		
減価償却累計額	<u>△34,798,831</u>	千円	30,346,018
(2) 温泉事業有形固定資産	707,184		
減価償却累計額	<u>△ 332,243</u>		374,941
(3) 売電事業有形固定資産	452,647		
減価償却累計額	<u>△ 114,192</u>		千円 338,455
有形固定資産合計			31,059,414
(4) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券			1,000
ロ 出 資 金			<u>3,291</u>
投資その他の資産合計			<u>4,291</u>
固定資産合計			千円 31,063,705

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		3,334,579
(2) 未 収 金		541,830

貸倒引当金	千円	千円	
	△	8,669	533,161
流動資産合計			千円
			<u>3,867,740</u>
資産合計			<u><u>34,931,445</u></u>
負債の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			16,543,629
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>1,160,940</u>		
引当金合計			<u>1,160,940</u>
固定負債合計			17,704,569
4 流動負債			
(1) 企業債			1,152,986
(2) 未払金			590,811
(3) 前受金			1,070
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	62,077		
ロ 法定福利費引当金	<u>12,563</u>		
引当金合計			74,640
(5) 下水道使用料預り金			19,297

(6) その他流動負債	千円 11,083	
流動負債合計		千円 1,849,887
5 繰延収益		
長期前受金	7,891,313	
収益化累計額	<u>△4,620,271</u>	
繰延収益合計		<u>3,271,042</u>
負債合計		22,825,498
		資本の部
6 資本金		9,724,073
7 剰余金		
(1) 資本金剰余金	254,792	
(2) 利益剰余金		
イ 当年度未処分利益剰余金	千円 <u>2,127,082</u>	
利益剰余金合計		<u>2,127,082</u>
剰余金合計		<u>2,381,874</u>
資本合計		<u>12,105,947</u>
負債資本合計		<u><u>34,931,445</u></u>

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 有価証券の評価基準および評価方法

(1) その他有価証券 市場価格が無いことから、取得原価としている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

減価償却の方法 定額法によっている。

主な耐用年数 建物 7～50年

構築物 4～80年

機械及び装置 5～20年

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度における退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 賞与引当金および法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定貸借対照表（当年度分）に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、684,876千円である。

Ⅲ セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

水道事業会計は、水道事業ならびに温泉事業および売電事業ならびに簡易水道事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、この4つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の給水区域において水道水を供給する業務
温泉事業	温泉を供給する業務
売電事業	水道施設を用いて発電した電力を販売する業務
簡易水道事業	戸井地域、恵山地域、榎法華地域および南茅部地域の給水区域において水道水を供給する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位：千円）

	水道事業	温泉事業	売電事業	簡易水道事業	合計
営業収益	3,923,035	78,341	50,668	155,161	4,207,205
営業費用	3,582,814	71,773	30,297	397,809	4,082,693
営業損益	340,221	6,568	20,371	△ 242,648	124,512
経常損益	257,247	7,568	19,277	△ 164,984	119,108
セグメント資産	32,601,207	485,884	519,355	1,324,999	34,931,445
セグメント負債	20,217,396	69,862	431,737	2,106,503	22,825,498
その他の項目					
他会計繰入金 （収益的収入）	26,373	15,595		10,432	52,400
減価償却費	1,239,136	24,382	22,839	193,948	1,480,305
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	1,240,425	△ 10,740	△ 22,839	△ 98,908	1,107,938

IV リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 23,137千円

1年超 20,114千円

合計 43,251千円

V その他の注記

1 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失4,234千円を処理するため、貸倒引当金4,234千円を使用する。

2 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として50,367千円を支給するため、退職給付引当金50,367千円を使用する。

3 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出のうち、前年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）として77,774千円を支給（支出）するため、賞与引当金および法定福利費引当金77,774千円を使用する。